

WISC-IV研修会

初級編・応用編

定員
500名

所見作成の基礎を固め、ケース理解を深めるために

配信
期間

初級編 2021 / 11 / 15 ~ 12 / 15

応用編 2022 / 2 / 20 ~ 3 / 20

対 象

初級編：WISC-IVの施行経験がある方

応用編：WISC-IVを日常的に施行している方

参加費

初級編：10,000円 / 応用編：10,000円

参加費のお支払い方法はクレジットカードのみです。

講 師

安住 ゆう子 先生

公認心理師・特別支援教育士SV

今年は
オンライン開催!



NPOフォロー LD発達相談センターかながわ所長
東京学芸大学大学院修士課程学校教育専攻/発達心理学講座修了
【著書】

『子育てサポートブック』(編・共著/LD 発達相談センターかながわ)

『自立のためのLD 指導プログラム』(共著/LD 発達相談センターかながわ)

『教室でできる特別支援教育のアイデア小学校編』(分担執筆/図書文化)

『あたまと心で考えようSSTワークシート 自己理解・コミュニケーションスキル編』

『あたまと心で考えようSSTワークシート 社会的行動編』(ともに「かもがわ出版」)

『子どもの発達が気になるときに読む 心理検査入門』(編著/合同出版)

研修会の最新情報はHP/SNSでチェック!



- ・本研修会は(財)日本臨床心理士資格認定協会の臨床心理士教育・研修規定別項2条(4)による研修ポイントが取得できます。初級編と応用編のどちらかに参加の場合は2ポイント、両方に参加の場合は4ポイント取得できます。
- ・本研修会は実技講習会ではありません。また、オンライン研修であるため検査用具は開示しません。

発達障害

検査概要

理論背景

行動観察

解釈の精査

アセスメント

指導方針

所見のコツ

申込方法

右のQRコードからお申込みください。

決済後に届きます確認メールには、研修の受講に必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。



初級編では、WISC-IVの概要、行動観察のポイント、解釈と検査結果から考える指導方針など、事例の理解に大切な基礎知識を学びます。応用編では、解釈の基礎を押さえた上で、架空事例を交えた解釈・所見作成・フィードバックの仕方の習得を目指します。そして、検査場面の行動観察や検査バッテリーから総合的に発達障害の特徴を理解し、学校や家庭での支援方法について学びを深めます。安住先生の現場での豊富な臨床経験をご教授いただけるこの貴重な機会をどうぞお見逃しなく! 本研修会の参加方法はオンラインのみです。参加にはオンライン受講環境と、事前のお申込みが必要となります。